



★ School for Circuit Overseers and Their Wives ★

2026年4月25日

食事を提供して下さった会衆の皆さんへ  
親愛なる兄弟姉妹

「わたしは主にあって喜び踊ります。神にあって喜び、ぐるぐる回ります」(ルカ 3:18 英文字義)。  
SCOTW24 期で学んだ私たちの心は、エホバからの喜びに満たされて、4 週間の間に何度もぐるぐる回りました。わたしたちは、食事を提供し愛を届けて下さった皆さんに、ぜひ感謝をお伝えしたいと思っています。参加した旅行する奉仕者たちのメッセージの一部をご紹介します。

- ・「静岡県地方を巡回しています。食事のご準備と配膳や給仕など本当にありがとうございました。毎回、美味しく戴くことができましたし、週末もおかげで予習に時間を費やせました。ただ時間が限られていたのが残念でした。授業中に戻って食べ直したかった気持ちです」
- ・「わたしたちは、静岡県で巡回奉仕をさせていただいています。深い勉強の後に、みなさまの温かい笑顔と優しい言葉にも癒され、気持ちがスーッと楽になったのを覚えています。授業では、愛情深いエホバと同じ見方で仲間と接し、真の友となるよう強められました」
- ・「バラエティに富んだ栄養満点の食事、毎日が楽しみでした。文字通り「豪華な料理の宴」(イザ 25:6)でした！皆さんの笑顔、カードに書かれた聖句やメッセージからも力を貰いました」
- ・「愛知県で奉仕しています。今回の学校で、エホバが私たちの尊厳と自由意志を大切に下さっていることを実感し心が明るくなりました」
- ・「天使の温めたパンの香りがエリヤを幸福な気持ちにさせ、大変な旅を続けることができたように、天使のような皆さんが提供して下さった美味しいお食事やサポートで、エホバの愛を感じて、再び旅を続ける力をいただきました！（列王一 19:6-8）」
- ・「疲れが出た頃、温かい笑顔と優しい気遣いに癒され、工夫を凝らしたおもてなしから力を得ました。この気持ちを福岡に持ち帰り、エホバへの奉仕でお返ししたいと思います」
- ・「タガログ語の畑で奉仕しています。清い崇拜の一部として、こうしたエホバからの教育の機会を支えて下さったことに感謝しています。これからも、兄弟姉妹が「エホバとイエスから深く愛されている」と心から感じられるように仕える目標で歩んでいきたいと思っています」

朝食を届けてくださったある姉妹にお尋ねしたところ、朝 5 時に自宅に料理が届いたとのことでした。おそらく午前 3 時、あるいはそれよりも早く起き、提供する食事を作ってくださいましたかもしれません。折からの物価高で生活を切り詰めておられることと思いますが、そうした中で資金面でも援助して下さった方々も大勢おられたことと思います。また趣向をこらし、わたしたちの心を喜ばそう、癒そうと時間と思考を凝らし、作成したカードやグッズをお持ちくださいました。本当にありがとうございました！

SCOTW の運営に携わってくださった開催地調整者を含む兄弟たち、王国会館を学校のために提供して下さりお世話して下さった地元の会衆の皆さん、朝食、昼食、夕食を準備する上で組織して下さった地元の長老たち、ホームパーティーのスタッフとして懸命にもてなして下さった兄弟姉妹たち、その他、見えないところでわたしたちのために祈り、支えて下さったすべての皆さんにも心からの感謝をお伝えしたいと思います。本当にありがとうございました！このたび示して下さった皆さんの愛を忘れず、これからも巡回区の皆さんを強め、来るべき大患難、千年王国に備えるよう尽力してまいります。

これからも「揺るぎない愛を示す人に、揺るぎない愛を示」して下さるエホバが、皆さんを喜びで満たして下さいますように。(詩 18:25) 日本各地から、そしてカンボジアから、温かいクリスチャン愛をお送りします。